

【宜野湾市】R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本 年度 の 目 標 値	本 年度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
・ライフスタイルや価値観の多様化が進む中で、地域における支え合いやつながりが希薄化している。 ・児童生徒を取り巻く環境が複雑化、高度情報化するなか、地域住民と児童生徒が学び合える環境づくりが求められている。	・市内全小中学校に地域学校協働活動推進員を配置する。 ・推進員は学校と地域の連絡調整等を担い、地域ボランティアを学校や放課後子ども教室につなげていく。 ・地域ボランティアが、様々な体験活動の機会を児童生徒に提供する。	・学校を中心として、地域で子どもたちの成長を支え、相互に学び合える環境づくりが図られる。 ・地域の大人の学びや自己実現、生きがいづくりにつながる。	・放課後子ども教室にまた参加したい人の数 ・地域ボランティアとしてまた参加したい人の数		人	50	150	・長らく推進員を配置できなかった学校に配置できたことにより、ボランティアの活動の幅が広がった。 ・新たに統括的推進員を配置したことにより、地域推進員間の情報交換・意見交換が活発になった。 ・放課後子ども教室が昨年度より2か所増え、より多くの場所で児童への体験活動の機会が提供された。 ・推進員が全校配置できていない。統括的推進員と共に推進員確保に努める。